



# REPORT 2015

JAバンク石川信連 ディスクロージャー誌



JAバンク石川信連



経営管理委員会会長  
上坂 英善



代表理事理事長  
新谷 克己

## ごあいさつ

皆さまには、日頃から石川県信用農業協同組合連合会（略称「JAバンク石川信連」）をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

当会は、昭和23年設立以来、農業専門金融機関として県内JAと一体となり、石川県農業の振興と農家経済の向上を金融面から支援させていただくとともに、地域金融機関として地域社会の発展に貢献すべく事業展開を続けてきております。

昨今の当会・県下JAを取り巻く金融情勢は、大手銀行をはじめとする他業態のリテール金融へのシフト強化や戦略の多様化・新たなサービス提供が活発化する中、ネット銀行等の台頭もあり競争環境はますます激化しております。

また、金融機関は有価証券の売買益や不良債権処理費用の減少等により高い利益水準を確保しておりますが、低金利の継続と競争激化により本業である預貸利鞘が縮小する中、全銀システム稼働時間拡大へのコスト増加等、経営環境の厳しさが増しており一部地銀では再編の動きも出ております。

このような中、ご利用者の皆さま方に対しまして、これまで以上にきめ細かなサービス機能や商品のご提供はもとより、利用者保護に向けて内部管理態勢やコンプライアンス態勢の強化にも努めております。

農業をめぐるのは、農業者の高齢化と後継者不足が進む中、需給緩和や天候不順等による米価の下落、農協法改正を伴う政府による農協改革の断行、重要5品目の聖域確保に予断を許さないTPP交渉など、農家組合員にとって先行き不安を募らせる状況が続いております。

こうした情勢から、当会業務運営は引き続き厳しい環境が続きますが、農業者の所得増大・地域活性化に向けた「JAグループ自己改革」に系統組織一体となって取組むとともに、JAバンク石川が農業メインバンク・地域金融機関として、「利用者満足度の向上を図り、地域・利用者から選ばれるJAバンク石川」を実現していくため、「JAバンク石川中期戦略（平成25年度～27年度）」の実践に取り組んで参ります。

つきましては、この度、当会の事業運営に対する一層のご理解をいただくため、平成26年度の業務内容、活動状況等について取りまとめた「REPORT 2015」（ディスクロージャー誌）を作成いたしましたので、ご一読いただければ幸いに存じます。

平成27年7月

経営管理委員会会長 上坂 英善  
代表理事理事長 新谷 克己





 **JAバンク 石川信連**  
石川県信用農業協同組合連合会

〒920-0383 金沢市古府1丁目220番地 TEL:076-240-5111

お客様ダイヤル ☎0120-30-7766  
ホームページ <http://www.is-ja.jp/jabank/>  
E-mail [jabank@sin.is-ja.jp](mailto:jabank@sin.is-ja.jp)